



サンマリノ共和国

イタリア半島の中東部に位置し、サンマリノ市を首都とする、現存する世界最古の共和国。標高 739m のティターノ山山頂に城砦を築き、ヨーロッパの戦火から独立を守り抜いたことから「山頂の独立国家」と呼ばれています。国土面積は十和田湖とほぼ同じ 61.2 平方メートルで、世界で 5 番目に小さな国家です。2008 年には「サンマリノの歴史地区とティターノ山」として、ユネスコの世界遺産に登録されています。収入の 50% を観光産業に頼り、山頂から見えるアドリア海の景観は大変美しいと評判です。サンマリノ・デザインのユーロコインや、オリジナルの切手など、流通量が少なく希少な品物を求めてこの地を訪れる観光客も少なくありません。

～リヒテンシュタイン、サンマリノ、ヴァチカン、モナコ、アンドラ、ソジェー共和国、セボルガ公国～

欧州・小さな国々を巡る旅 11日間

燃油サーチャージなし

出発日：2023 年 9 月 25 日

旅行代金：779,000 円

リヒテンシュタイン公国

西ヨーロッパの中央部に位置する立憲君主制国家。スイスとオーストリアに囲まれ、国境を接する全ての国が内陸国となる二重内陸国です。面積は 160 平方キロメートルと小豆島とほぼ同じ大きさで、世界で 6 番目に小さな国です。首都はファドゥーツ。国土は最高地点 2,599m と山間部に位置する部分と平野部からなり、南風が卓越し、比較的温暖な地域となっています。1919 年の合意に拠り、リヒテンシュタインは独自の軍事力を持たず、スイスがリヒテンシュタインの防衛を担当しています。観光や金融業の他、工業が盛んで精密機械が特に主要産業となっております。また、緻密で美しい切手の発行も有名です。



リヒテンシュタインの国会議事堂

ヴァチカン市国

ローマ市内にある独立国家で、国土面積は 0.44 平方キロメートルと世界最小の国です。この地で聖ペトロが殉教したという伝承のもと、326 年にコンスタンティヌス 1 世がこの地に教会を建てた事が起源となり、現在ではカトリック教会と東方典礼カトリック教会の総本山という位置づけとして、ローマ教皇を統治者として国家が保たれています。人口わずか 800 人で、大半がカトリックの修道者。軍事力は一切持たず、この国の警護にあたるのはスイス人傭兵です。国土全体が世界遺産に指定されており、サン・ピエトロ大聖堂やシスティーナ礼拝堂など、多くの文化遺産が狭い地域に密集しています。



アンドラ公国

ピレネー山脈東部山中にあり、フランスとスペインに挟まれた小国。面積 468 平方キロメートル、石川県金沢市とほぼ同じ大きさです。1993 年に国民投票により独立し、フランス大統領とスペインのウルヘル司教が国家元首となっています。近年まで外交や国防をスペイン・フランスに委ねていましたが、独立後は軍隊を持たず、政府独自の外交政策を行っています。山間部にある為、冬はスキーやウィンタースポーツ、夏はハイキングなどの観光客が多く訪れ、また免税制度で周辺国より物価が安く、ショッピング産業も有名です。ロマネススク礼拝堂、美味しい料理とワインも魅力の一つです。

モナコ公国

イタリア国境近く、南仏コートダジュールに位置する立憲君主制都市国家。首都モナコ市がそのまま全領土となり、面積わずか 1.96 平方キロと、世界で 2 番目に小さい国家です。フランスによる保護的協同関係にあり、臨海からすぐ背後に山が迫る地形となっています。世界有数の億万長者の住む国として知られ、面積比・人口比どちらにおいても世界一警官が多く、世界で最も治安が良い国と言われています。カジノや F1 のモナコグランプリ、WRC・ラリー・モンテカルロが開催される事でも知られています。



欧州・小さな国々を巡る旅 11日間

～リヒテンシュタイン、サンマリノ、ヴァチカン、モナコ、アンドラ、ソジェー共和国、セボルガ公国～

裏面「海外旅行募集再開に際して」を必ずお読み下さい

出発日	旅行代金
9月25日(月)	779,000円
一人部屋利用追加代金: 128,000円 (原則シングルルーム/ホテル側の都合によりツインになる場合もあります。)	
二人部屋の一人利用追加代金: 142,000円 (ツインルームまたはダブルルームを確約)	

- ◎利用予定航空会社: カタール航空。
- ◎添乗員: 成田空港より全行程同行します。
- ◎ホテル: スタンダード～ファーストクラスの厳選ホテル。詳しくは、お問い合わせ下さい。
- ◎食事: 朝食8回、昼食7回、夕食6回(機内食除く)
- ◎海外空港諸税: 旅行代金に含まれます。
- ◎最少催行人員: 10名
- ◎旅券の残存有効期間: 帰国時3ヵ月以上
- ◆旅行代金以外に下記費用を別途申し受けます◆
- ◎成田空港使用料・保安サービス料: 2,660円
- ◎国際観光旅客税: 1,000円
- ◎燃油サーチャージ: なし (2023年4月現在)

◆コースのポイント◆

ヨーロッパの小国、リヒテンシュタイン、サンマリノ、ヴァチカン、モナコ、アンドラに加え、自称独立国のソジェー共和国とセボルガ公国を一度に巡る旅。「スイスの中のイタリアの飛び地」や「フランスの中のスペインの飛び地」も訪れます。空路移動も2回取り入れ、列車、バス移動など様々な移動手段で巡ります。

自称独立国・ソジェー共和国

フランス東部フランシュ・コンテ地方のスイス国境近くに位置する自称独立国家。フランスの行政区分ではモンペノワ小郡にあたる地域が1947年に独立を宣言。大統領、首相、官房長などが存在するとされ、ソジェー方言による国歌も作曲されました。1987年には記念切手が発行され、1997年には記念紙幣も発行されています。



←2022年3月に就任した4代目大統領



ご旅行条件(要約) この書面は旅行業法第12条の4に定める取引条件説明書面および同法第12条の5に定める契約書面の一部となります。別途交付する旅行条件書(全文)をお受け取りの上、必ずご確認の上でお申し込み下さい。

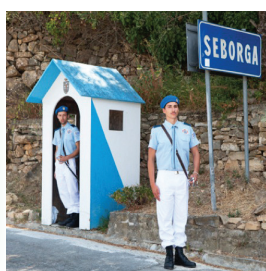
- この旅行は、株式会社旅のデザインルームが企画・実施する旅行であり、お客様は当社と募集型企画旅行契約を締結することになります。旅行契約の内容・条件は別途お渡しする旅行取引条件及び旅行条件(全文)、ご出発前にお渡しする最終日程表(確定書面)によります。
- 旅行代金に含まれるもの: 旅行日程に明示した運輸機関の運賃、食事料金、観光料金(バス料金・ガイド料金・入場料)、宿泊料金(二名一室を基準)及び税・サービス料、海外空港諸税、スーツケース一個の運搬料金、団体行動中のチップ、添乗員付コースはその同行諸費用。以上の費用は、お客様の都合により、一部利用されなくとも原則として払い戻しはいたしません。
- 旅行代金に含まれないもの: 上記の他は旅行代金に含まれません。その一部を例示します。超過手荷物料金、一人部屋利用の場合の追加料金、希望者のみ参加されるオプション・ツアーの料金、渡航手続関係諸費用(旅券印紙代、機内食代料金など)、日本国内の空港施設使用料、保安サービス料、国際観光旅客税、燃油サーチャージ、国内におけるご自宅からツアー集合及び解散空港間の交通費、宿泊費、クリーニング代、電報電話料金・ホテルのボーイ・メイドへのチップ、旅行明細書及び別途追加の飲食費、他一切の個人的性質の諸費用。

都市名	スケジュール
1 東京	☆スーツケースは無料宅配サービスで、身軽に空港に。 ■夜、成田または羽田空港より、空路、ドーハ乗り継ぎ、スイスのジュネーブへ。 (機中泊) 日 日 日
2 ジュネーブ (ソジェー共和国) ベルン	■昼～午後、ジュネーブ着。着後、ベルンに向かいます。 ■途中、フランス東部の自称独立国家ソジェー共和国〇に立ち寄りませう。 (ベルン泊) 日 日 日
3 ベルン リヒテンシュタイン	■午前、リヒテンシュタイン公国へ向かいます。 ■午後、リヒテンシュタインの観光。切手博物館〇、大聖堂〇、国会議事堂〇、フアドゥーツ城の遠望〇など。 ★夕食は、リヒテンシュタイン名物の粒状パスタ・カスクノーフルをどうぞ。 (リヒテンシュタインまたは代替都市泊) 日 日 日
4 リヒテンシュタイン (カンピオーネ・ディターリア) サンマリノ	■朝、アルプスを越え、イタリアへ。ルガーノ湖畔に位置するスイスの中のイタリアの飛び地カンピオーネ・ディターリア〇に立ち寄りませう。 ■午後、世界で5番目に小さな国で、世界最古の共和国であるサンマリノ共和国へ向かいます。 (サンマリノ泊) 日 日 日
5 サンマリノ アレツォ ローマ	■午前、サンマリノ市内観光。自由の女神像があるリベルタ広場〇、共和国宮殿〇、サント教会堂〇、国立博物館〇、眺望素晴らしいチェスタの塔〇など。 ★昼食は、サンマリノの名物パスタ・エ・チェチをどうぞ。 ■午後、アレツォに向かいます。 ■着後、列車(二等車)にてローマへ。 (ローマ/テルミニ駅周辺泊) 日 日 日
6 ローマ滞在 (ヴァチカン市国)	■終日、世界最小の国でカトリックの総本山であるヴァチカン市国の観光。サン・ピエトロ大聖堂〇、システィーナ礼拝堂〇やラファエロの間〇などがあるヴァチカン博物館にご案内します。 (ローマ/テルミニ駅周辺泊) 日 日 日
7 ローマ ニース	■午前、自由行動。 ■午後、空路、ニースへ。 (ニース泊) 日 日 日
8 ニース滞在 (セボルガ公国) (モナコ公国)	■午前、イタリアン・リヴィエラの自称独立国セボルガ〇にご案内します。 ■午後、世界で2番目に小さな国・モナコ公国の観光。カジノ広場〇、グレース妃が眠る大聖堂〇、大公宮殿〇など。 (ニース泊) 日 日 日
9 ニース バルセロナ アンドラ	■午前、空路、バルセロナへ。 ■着後、ピレネー山中の小国・アンドラ公国に向かいます。 ■午後、アンドラ公国の観光。ロマネスクのサンタ・コロマ教会〇、カサ・クリスト民族博物館〇、世界最小の国会議事堂といわれる谷の家〇などにご案内します。 ★夕食は、アンドラ料理トリンチャット(キャベツ入りマッシュポテトのペーコン添え)をどうぞ。 (アンドラ公国泊) 日 日 日
10 アンドラ (リヴィア) バルセロナ	■午前、フランス領内のスペインの飛び地リヴィア〇に立ち寄った後、バルセロナの空港へ向かいます。 ■午後、空路、ドーハ乗り継ぎ、帰国の途へ。 (機中泊) 日 日 日
11 東京	■夕刻、成田空港着。通関後、解散。 ☆スーツケースは無料宅配サービスで、身軽にご自宅へ。

※使用するバスは小型～中型となる場合もございます。予めお含みおき下さい。
※列車移動の際、駅にはポイントがない場合がございます。お荷物をご自身でお運びいただきますよう、お願い申し上げます。
※羽田空港発となる場合もございます。羽田発となった場合、空港使用料・保安サービス料は2,950円となります。

自称独立国・セボルガ公国

イタリアのリヴィエラ海岸付近にある自称独立国家。中世の頃、実際に公国であった事、イタリアに編入となった経緯が曖昧という理由で、独立を宣言してしまいが、実態はイタリア領。その一方で、独自の国旗や通貨、切手も発行しており収集家の間で人気の観光地となっています。また、「イタリアの最も美しい町」にも選ばれています。



イヤホンガイド・サービスを使用します。 昼食時、夕食時にドリンク・ウォーターをサービスします。

旅行解除期日	旅行代金	取消料(お一人)
●ピーク時の旅行(41日前までは不要)		旅行代金の10% (限度額5万円)
●40日前から31日前までの取消	30万円以上	50,000円
	15万円以上	30,000円
	30万円未満	20,000円
●その他の期間の旅行(31日前迄不要)		
●30日前から21日前迄の取消	15万円以上	30,000円
	30万円未満	20,000円
以下は全ての旅行に適用		
●20日前から3日前までの取消		旅行代金の20%
●前々日から当日		旅行代金の50%
●無連絡不参加及び旅行開始後		旅行代金の100%

●「ピーク時」とは12/20～1/7、4/27～5/6及び7/20～8/31をいいます。
●取消料の対象となるお支払い対象旅行代金とは、旅行代金と追加代金(一人部屋利用追加代金・航空運賃の差額)による差額との合計額です。

●当面、新型コロナウイルス感染予防のために、他のお客様との相部屋の申込はお受けしておりません。予め、お含みおき下さい。
●日程中のマークの見方
☑: 朝食、☑: 昼食、☑: 夕食、☑: 機内食、☑: 食事なし
○: 入場観光、○: 下車観光、△: 車窓観光
●旅行条件・旅行代金の基準
◇この旅行条件は2023年3月31日を基準としております。また旅行代金は2023年3月31日現在有効な航空運賃・適用規則に基づいて算出しています。

「海外旅行ご参加に際して」必ずお読み下さい。
●ワクチン3回接種が完了し、自治体が発行する「ワクチン接種証明書(海外用)」の取得が可能な方に限らせていただきます。ワクチン接種証明書は電子版・書面版のどちらでも結構です。具体的な取得方法についてはお気軽にお問い合わせ下さい。
●必ず「新型コロナウイルス感染症に対する補償」が組み込まれた海外旅行保険に加入下さい。また、訪問国によっては旅行保険加入が入国条件となっている場合もございます。